

# 久留米市都市計画マスタープラン 第1回 市民懇談会 かわら版 ～北部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた北部地域市民懇談会を、4月6日（金）に開催しました。

第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

## 会次第

### 1 開会

### 2 事務局説明

- ・都市計画について
- ・都市計画マスタープランについて

### 3 グループ討議

「**地域の特性と課題について考えよう!**」

### 4 討議内容の発表

### 5 閉会



## 1 市民懇談会の開催目的

### ① 都市計画マスタープランについて知っていただく

- ・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

### ② 市民の皆様の意見をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

## 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「**地域の特性と課題について考えよう!**」

第2回 [テーマ] 「**地域の夢（将来像）を語ろう!**」

## ◆グループ討議の様子



・地域の「良い点」「改善点」を各自で考え付箋紙に記入しました。

・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で話合いました。

・似通った意見や同じ場所への意見をまとめ整理しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。

### <地域のよい点>

筑後川や陣屋川をはじめとした豊かな水辺環境や田園一帯の景観、地域のシンボルである北野天満宮に関連する意見や公共交通の利便性についての意見が多く出されました。

### <地域の改善点>

全体的に道路が狭く歩道の無い区間が多いなどの交通施設整備に関する意見が多く出されました。

また、河川の水質悪化を危惧する意見も聞かれました。

◆北部地域の作業結果 (出された意見を事務局で分野別に再整理しています)

○良い点・×改善点 コメント後ろの○番号は意見の数

分野	1班	2班	3班
土地利用	○田園地帯であり、自然景観が保たれている(野菜の園芸地帯や田舎道が美しい/田畑があるため自然が多い/農業が特に盛んな地域)④ ○校区がバランスよく振興している ○農村地帯と市街地があり、地域のバランスが取れている ×人が集まる所がない	○農地を守るため線引が必要である ×商店街が少なくなっている③ ×農地の荒廃(耕作放棄地)が進んでいる②	○宮ノ陣は、田園地帯で農作物が豊か ○産業団地の拠点整備(雇用促進) ○アルカディアを中心に開発が進んでいる ○弓削校区は商業地域に近くて便利 ×金島方面は買物が不便 ×まちづくりの進展が遅い
交通施設整備	○西鉄電車と西鉄バスがあり交通利便が良い(西鉄甘木線沿線地域は、駅も多くあり便利)④ ×県道740号(乙吉地域)は、道路幅員が狭く危険 ×大城駅前の市道は、乙丸～稲敷区間の道路幅員が狭く、線形も悪い ×北野駅周辺には、メインの一車線の市道が通っているものの、それ以外は道路幅員が狭い上に入りこんでいる ×バス路線が少ない ×西鉄甘木線は、所要時間を要し、福岡方面に向かう場合は宮ノ陣で乗換えが必要	○高速道路のバス停がある② ○西鉄甘木線、駅があり便利② ○甘木線があり低炭素社会が実施しやすい ×幹線道路に歩道が無い区間がある② ×陣屋川の堤防のところで見通しが悪く危険である。伐採の必要がある ×堤防道路が狭い ×車がないと生活が難しい ×踏切が狭く離合が困難② ×お年寄りには交通の便が悪い ×駅に駐車場が少ない(金島駅はある) ×高速バスストップの場所が分かりにくい	○道路網が進みつつある(国道3号バイパスも着工) ○小森野地区は新しいまちのため生活道路(通学路)が広い ○小森野地区は中心部へ近い(JR駅が近く便利) ○西鉄電車が通過しており便利 ×全体的に東西道路の整備が遅れている(小森野から宮ノ陣方面へのバスがない/田主丸から終末処理場方面)③ ×国道3号の渋滞(久留米大橋から北側) ×道が狭く歩道がない箇所が多い(安全な通学路の確保、カラー舗装等による歩行空間の確保/五郎丸駅付近は子供達が側溝の上を通学している)② ×筑後川の堤防道路がせまい(片側1車線あるが、幅が狭く落ちている車を見かける)② ×大城橋の取り付け口が危険(北側県道が狭く道路幅員に連続性がない)② ×都市計画道路の整備が遅い。(指定されて10年以上何の動きもない) ×神代橋周辺の朝夕の渋滞(橋北側県道の幅員が狭い) ×久留米市中心部へ向かう道路が少ない ×大城地区は西鉄踏切の時間が長い(4ヵ所)
水と緑	○床島用水は農業用水や地域用水として利用され、地域を支えてきた ○筑後川沿いで自然が豊か(筑後川の流域や河川敷が地域に利用されている)④ ×公園等の施設が少ない	○筑後川流域の景観と農産物④ ○コスモス街道が良い③ ×公園が少ない(子供が遊ぶ場所が少ない)	○筑後川の風景(心が休まる原風景) ○筑後川の河川敷が広くスポーツ等で利用できる(もっと有効利用できそう) ○コスモス街道 ○鎮西湖(美しく釣りも出来る) ×陣屋川沿いの環境悪化(昔に比べて水が汚れている/北野天満宮付近で流れが滞っている)② ×中小河川(流れが淀んだ悪臭がある/溢水管所がある)② ×筑後川の大城橋西側の中洲が年々大きくなっており危険(泥や植物など)
上・下水道	×側溝の水の流れが悪い箇所がみられるため、水の流れの改善が必要	×下水道がまだ不完全 ×下水処理施設の雑草の管理が悪い	×下水施設の不備
景観形成	○北野天満宮は、伝統行事(神幸行事・おくんち)があるため他都市からの参詣も多い ○陣屋川の堤防に渡ってコスモスが咲き、きれい(コスモス散策を楽しめる)	○北野天満宮・文化財の活用、梅が枝餅創設③ ○高層建築物が少ない ○陣屋川流域の景観	○歴史的な文化資源が多数ある(塚島遺跡/益影の井/赤司城お宮)③ ○北野天満宮
公共公益施設	○病院、郵便局など整っている ×市民体育館等の施設が少ない ×庁舎は、北野町の中心として不十分(町のシンボルになっていない)	—	×総合支所が3ヵ所に分散しているため利用が大変
防災まちづくり	—	×ゲリラ豪雨の際、浸水がある。(ポンプ新設が必要)	×水害時の浸水が不安(小森野地区は川に囲まれている) ×筑後川の堤防改修が進んでいるが、旧北野町側は改修されていない(防災面が不安)
その他	○全体的に住み良い町である ○「やましお菜」は歴史のある特産であり、江戸時代中期に筑後川が氾濫した際に濁流とともに種子が流れ自生したといわれる ×住民は通勤・買物・レジャー等で福岡に行く機会が多い ×街のシンボルがない ×同じ久留米でも筑後川に分断されており、「川の向こう」等と呼ばれる ×農村地帯では、高齢化が進行 ×北野町八重亀では、老朽化した住宅建造物がある。(高齢者の一人住まいも多い) ×有料老人ホームがあるが入所料金は適切な価格設定となっていない	○野菜の生産地で品種が多い③ ○温泉が2箇所ある ○全体的に住み良い町である ○梅酒(日本一)がある ○地下水が良い。きれい ○山夕等の農産物で活性化を図りたい ×福岡市や旧久留米市のベッドタウンとして新旧住民が混在しておりコミュニティがまとまりにくい ×梅酒日本一なのに、PRが悪い ×農業従事者の減少(フィリピン等研修生受入の進行) ×ブランド野菜が無い	○ポッカの湯(源泉かけ流しの温泉) ○農業後継者が多い(北野地区) ○子供たちが素直 ○北野天満宮の祭り(地域のシンボル) ×小森野の新興住宅地は治安が悪化している(共働きで昼間いない家が多く空巣被害がある) ×宅地の価格が高い(金島方面) ×西鉄の線路法面の管理が悪く、隣接する農用地への影響がある(雑草等が伸び放題)

# 久留米市都市計画マスタープラン 第2回 市民懇談会 かわら版 ～北部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた北部地域市民懇談会を、4月20日（金）に開催しました。

第2回は、“地域の夢（将来像）を語ろう！”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

## 会次第

### 1 開会

### 2 事務局説明

- ・第1回市民懇談会について
- ・今回の内容について

### 3 グループ討議

「地域の夢（将来像）について語ろう！」

### 4 討議内容の発表

### 5 閉会



## ◆グループ討議の様子



- ・第1回の「良い点」「改善点」を踏まえ、どこで何をすべきかを各自で考え付箋紙に記入しました。



- ・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で「地域の将来」について話合いました。



- ・グループ毎に「地域の将来像（キャッチフレーズ）」を作成しました。

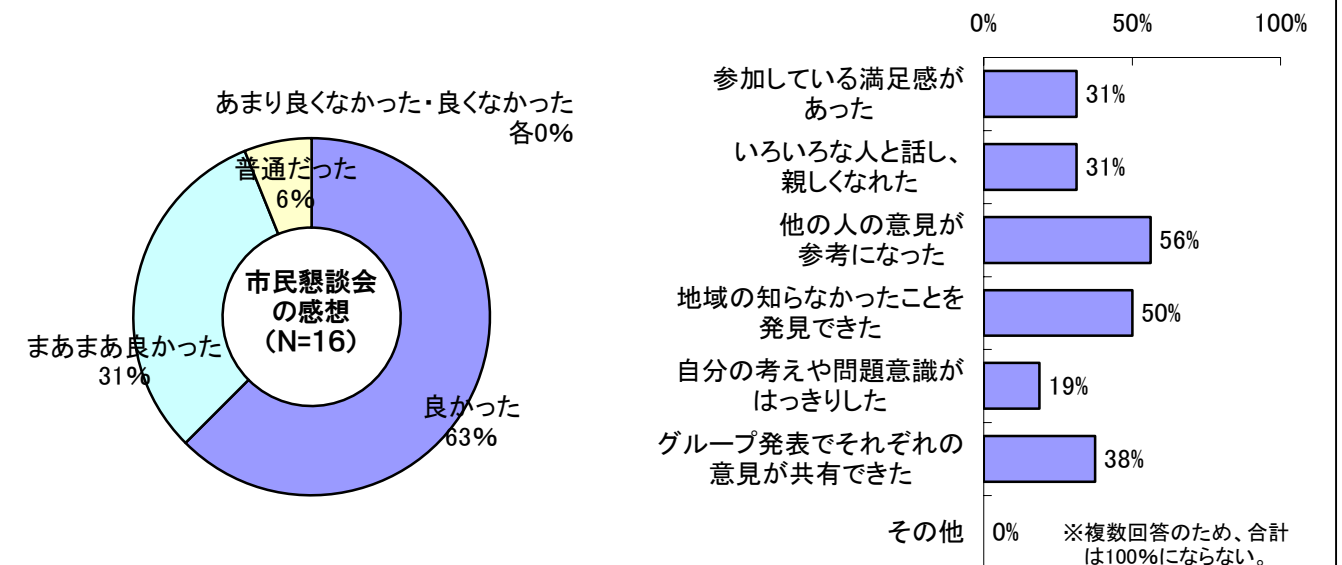


- ・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



## ◆参加者アンケート結果

○ワークショップ形式の開催でよかった点(N=16)



### - 主な感想 -

- 年齢に関係なく活発な意見が出された
- 沢山の方々と町について色々な話ができて大変有意義であった。知らない話を沢山聞けた。
- 参加者各々が意見を出し合えた。
- 自分の住んでいる町の長・短所を改めて考えることができました。
- 検討内容等については、もう少し掘り下げた話をしたかった。 など

## 1 市民懇談会の開催目的

### ①都市計画マスタープランについて知っていただく

- ・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

### ②市民の皆様の意見をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

## 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

第2回 [テーマ] 「地域の夢（将来像）を語ろう！」

## ◆北部地域の作業結果

		1班	2班	3班
将来像 (キャッチフレーズ)		農業を中心とした、歴史・自然・人情豊かなまち	筑後川・人・文化で癒される街	住んでみらんね！ ～四季の彩り(田・花・空)を感じられる緑側(川)のあるまち 北部～
キーワード		自然／歴史／農業／人／育てる(人)／郷土愛／コスモス／筑後川／道路	田舎(何も無い)／農業／歩いて買物／集まる「場」／コスモス／川を利用／筑後川交流／陣屋川(川)／文化／観光／水／小水力発電／地産地消／子供・安心／人づくり／いきがい・やりがい／人の繋がり／交流／コミュニティ	クラス一型(ぶどう)／歴史をPR／笑顔／彩り／住みやすい／住み続ける／地域のつながりが強い／ふるさと／農業(田園)のまち／景色を楽しむ／空が広い／人情／ロマン／自然豊か(花・筑後川)／縁側(交流)／四季の移ろい
将来像の実現に向けたアイデア	守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境(農業)を守る</li> <li>交通環境を守る</li> <li>郷土愛を守る!(育てる)</li> <li>陣屋川を守る(陣屋川の水質が悪化している)</li> <li>おくんち等の伝統行事を守る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用地</li> <li>肥よくな土地と農業</li> <li>コスモスを守る</li> <li>伝統文化を守る。北野天満宮を活かした街並み</li> <li>天満宮を中心とした有形、無形の文化財・伝統芸能を守る</li> <li>守る「五庄屋物語」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達(市民)の笑顔</li> <li>地域の素直な心(見本・手本となる大人として子どもを育てたい)</li> <li>田園地帯と農作物</li> <li>農地の確保、後継者の育成(宮の陣)</li> <li>農業地帯(村)を守る(開発しない)</li> <li>五万騎塚などの史跡や歴史を守る</li> <li>河川の風景(コスモス、菜の花などの花や夕暮れの風景など)</li> </ul>
	活かす	<ul style="list-style-type: none"> <li>空家を有効活用する</li> <li>農業を更に盛んにする</li> <li>地元で栽培している野菜をPRする</li> <li>筑後川の美しい景観を活かす</li> <li>筑後川や陣屋川を観光面等に活かす</li> <li>コスモスの美しさをアピールする</li> <li>天満宮の伝統行事(おくんち)を活かす</li> <li>地域の歴史の掘り下げを行い、観光面に活かす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜を活かす</li> <li>駅を活かす</li> <li>JAの駅前の土地を活かす</li> <li>筑後川流域の自然景観</li> <li>筑後川を活かす</li> <li>自然を活かし、川をきれいにして買物が便利にできるようにする</li> <li>文化財、おくんち等を観光として活かす</li> <li>人々が交流するサロンをつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>温泉を活かす(慧華乃湯、ぽっかぽかの湯)</li> <li>北野天満宮やコスモス、地域資源を活かし、人が訪れるまち</li> <li>筑後川を活かす(花を植え、四季を楽しむ)</li> </ul>
	つくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化社会に向けて地域で助け合いをしていく</li> <li>農業後継者を育てる</li> <li>まちづくりに携わる人づくりを進める(まちづくりには人と人との絆が大切)</li> <li>堤防道路をつくる</li> <li>市民の憩いの場となる公園をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地を守るため、線引きをする</li> <li>駅周辺の歩道をつくる</li> <li>基幹産業の農業とし中心部の商業との融合</li> <li>駅付近の駐車場</li> <li>健康、体づくりとウィーキングコースの整備(ランニングコースの設置)</li> <li>ゲリラ豪雨の際の防災の点から鳥巢に排水ポンプ小屋をつくる</li> <li>人のつながりをつくる(青少年健全育成、高齢者対策など)</li> <li>子供たちが安心して住めるような街にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道を整備する(筑後川や陣屋川の環境を見直す)</li> <li>歩行者や自転車が安全に通れる道路</li> <li>子ども達が安全に通学できる歩道</li> <li>地域全体を考えた総合的な資本の展開(道路アクセスなど全体を見据えた整備が必要)</li> </ul>
	なおす	<ul style="list-style-type: none"> <li>狭い道路を広く整然と改良する</li> <li>交通量の変化に対応した道路に改良する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コスモス街道(スピード規制)</li> <li>陣屋川の景観をなおす(竹、メンテナンス)</li> <li>堤防道路をなおす(拡幅)</li> <li>狭い堤防道路</li> <li>農用地の環境(悪臭)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の避難場所をなおす(宮の陣の非難場所は水害時には浸水する)</li> </ul>

※第2回市民懇談会では、第1回市民懇談会結果の「良い点」「改善点」を基に、将来に向けてどこで何をすべきかのアイデアを提案して頂きました。そのため、上記に記載されたアイデアがすべて実施されるものではありません。